

第6回FTR秩父&奥武蔵環境モニタリング 報告書

令和2年12月

大会主催：第6回FTR秩父&奥武蔵実行委員会
調査実施機関：株式会社環境管理センター

目 次

	頁
1. 大会概要	1
2. モニタリング手法	1
3. モニタリング地点図	2
4. 気象	3
5. 調査結果	4
6. まとめ	11

1. 大会概要

大会概要は、下記に示す通りである。

- 1) 大会名称
第6回FunTrails Round秩父&奥武蔵
(略称：FTR秩父&奥武蔵)
- 2) 大会日
令和2年11月22日(日)
- 3) 大会主催
第6回FTR秩父&奥武蔵実行委員会
- 4) 大会企画・運営
FunTrails 合同会社
- 5) 大会開催場所
埼玉県秩父市、横瀬町、飯能市
- 6) コース情報
羊山公園(大会会場)⇒横瀬駅⇒六番峠⇒芦ヶ久保(A1)⇒二子山⇒焼山
⇒武川岳⇒妻坂峠⇒延命水(W1)⇒横瀬駅⇒羊山公園(大会会場)
(距離：25.2km／累積標高：1,605m／トレイル率：約50％／制限時間7時
間若しくは8時間)
- 7) 大会参加者
500名(定員)

2. モニタリング手法

モニタリング手法のまとめを表2-1に示す。

表2-1 モニタリング手法のまとめ

手法	方法	調査地点 ^{注)1}	調査日
環境影響 モニタリング	大会実施前後の写 真撮影による比較	焼山付近(NNM-1) 妻坂峠付近(NM-2)	11月13日 (大会実施前) 11月22日 (大会実施後) ^{注)2}
利用影響 モニタリング	大会実施中に登山 者を含む一般利用 者へヒアリング	武川岳付近(NM-3)	11月22日 (大会実施中) ^{注)3}

注)1:カッコ内は、地点略称

注)2:大会実施後の調査は、全ての大会参加者が通過した後に実施した。

注)3:大会実施中の調査は、大会参加者が通過している12時～13時台に実施した。

3. モニタリング地点図

モニタリング地点を図3-1に示す。



図3-1 モニタリング地点図

4. 気象

大会実施日近辺（11月14日～11月22日）の降水量は表4-1に、大会実施日の気象状況は表4-2に示す通りである。

なお、表4-1、表4-2の気象データは、気象庁観測（秩父市）のデータを抜粋した。

表4-1 大会実施日近辺（11月14日～11月22日）の降水量

日	合計	最大		大会実施日	調査段階	
		1時間	10分間		利用影響	環境影響
11月14日	--	--	--			大会実施前
11月15日	--	--	--			
11月16日	--	--	--			
11月17日	--	--	--			
11月18日	--	--	--			
11月19日	--	--	--			
11月20日	0.0	0.0	0.0			
11月21日	--	--	--			
11月22日	--	--	--	○	大会実施中	大会実施後

-- : 降水量がないことを示す。

なお、0.0mmは0.5mmに満たないことを示す。

表4-2 大会実施日（11月22日）の気象状況

時	降水量 mm	気温 ℃	風向・風速 (m/s)		日照時間
			風速	風向	
1	--	3.5	0.7	南南西	
2	--	3.2	0.8	西南西	
3	--	2.8	1.1	南西	
4	--	2.7	0.7	北	
5	--	2.3	1.2	南	
6	--	1.5	1.0	西	
7	--	1.9	1.2	南南西	0.0
8	--	3.1	0.4	北	0.3
9	--	5.9	0.4	東	0.6
10	--	9.9	1.0	北北東	1.0
11	--	12.5	0.8	北北西	1.0
12	--	14.2	0.8	東	1.0
13	--	15.3	1.0	北	1.0
14	--	16.6	2.1	北	1.0
15	--	16.3	1.7	北北西	1.0
16	--	15.5	1.2	南南西	0.8
17	--	12.5	1.5	南西	0.0
18	--	11.0	1.8	南南西	
19	--	9.5	1.3	南	
20	--	8.9	0.9	南西	
21	--	8.1	0.6	西南西	
22	--	7.5	1.4	南	
23	--	7.4	0.6	北西	
24	--	7.1	0.7	南南西	

-- : 降水量がないことを示す。

：大会実施時間

5. 調査結果


調査結果は、次頁以降に示す。

地点名称	焼山付近（略称：NNM-1）		
緯度	35° 51' 13.08" N		
経度	139° 17' 46.72" E		
標高	838m		
地点概要	調査地点は、焼山直下である。登山道は、下っており多少荒れている。大会当日、登山道は落ち葉で覆われており路面状況は見えにくい状況であった。		
選定理由	進行方向に対して登山道の左側が斜面であり多少荒れていることから、大会参加者による影響が考えられたため。		
モニタリング手法	環境影響モニタリング (写真撮影による（大会実施前後の比較）)		
使用機材	デジタルカメラ iPhoneXS 内臓カメラ		
	緯度経度、標高 スマートフォンアプリ		
	斜度の測定 スマートフォンアプリ		
	洗掘高の測定 メジャーによる		
	大会実施前		大会実施後
日時（天候）	11月14日 晴		日時（天候） 11月22日 晴
実施者	吉永、小高		実施者 吉永、小高
幅員	1.9m		幅員 1.9m
斜度	下り方向 27°		斜度 下り方向 27°
洗掘高	0.11m		洗掘高 0.11m
大会実施前後で比較した結果	大会前後で比較した結果、大きく変化した点は見られなかった。		
① 進行方向 近景		① 進行方向 近景	
			
② 進行方向 遠景		② 進行方向 遠景	
			

地点名称		焼山付近 (略称：NNM-1)	
大会実施前		大会実施後	
③	逆方向 近景	③	逆方向 近景
			
④	逆方向 遠景	④	逆方向 遠景
			
⑤	洗掘高の測定	⑤	洗掘高の測定
			
⑥	斜度の測定	⑥	斜度の測定
			

地点名称	妻坂峠付近(略称：NM-2)		
緯度	35° 56' 03.94"N		
経度	139° 07' 23.18"N		
標高	874m		
地点概要	妻坂峠直前に位置する。登山道は、武川岳より急激につづら折りで下っており、砂壤土のため崩れやすい地質である。		
選定理由	急激な下りであることや、砂壤土で崩れやすい地質のため、大会参加者による影響が考えられたため。		
モニタリング手法	環境影響モニタリング (写真撮影による(大会実施前後の比較))		
使用機材	デジタルカメラ iPhoneXS 内臓カメラ		
	緯度経度、標高 スマートフォンアプリ		
	斜度の測定 スマートフォンアプリ		
	洗掘高の測定 メジャーによる		
	大会実施前		大会実施後
日時(天候)	11月14日 晴		日時(天候) 11月22日 晴
実施者	吉永、小高		実施者 吉永、小高、武藤
幅員	0.60m		幅員 0.60m
斜度	下り方向 24°		斜度 下り方向 24°
洗掘高	0.04m		洗掘高 0.04m
大会実施前後で比較した結果	大会前は落ち葉で覆われていたが、大会後は落ち葉がなくなっていた。大会前後で比較した結果、大きく変化した点は見られなかった。		
① 進行方向 近景	① 進行方向 近景		
			
② 進行方向 遠景	② 進行方向 遠景		
			

地点名称		妻坂峠付近(略称：NM-2)	
大会実施前		大会実施後	
③	逆方向 近景	③	逆方向 近景
			
④	逆方向 遠景	④	逆方向 遠景
			
⑤	洗掘高の測定	⑤	洗掘高の測定
			
⑥	斜度の測定	⑥	斜度の測定
			

地点名称	武川岳付近（略称：NM-3）		
緯度	35° 56' 12.8" N		
経度	139° 07' 48.8" E		
標高	1051m		
地点概要	<p>一般利用者は、山伏峠、焼山及び妻坂峠等方面から武川岳を目標にしている。また山頂にベンチがあるため、一般利用者が比較的立ち寄る地点である。</p>		
選定理由	<p>大会コースは、焼山から武川岳を経由して妻坂峠へ向かっている。そのため、大会参加者は、武川岳を立ち寄る一般利用者と遭遇する可能性がある。</p>		
モニタリング手法	<p>利用影響モニタリング (登山者を含む一般利用者へのヒアリングによる)</p>		
	大会実施中		
日時（天候）	11月22日 晴		
実施者	吉永、武藤		
一般利用者の状況	<p>周辺の登山道から一般利用者が登っており、数組がベンチ周辺で休憩をとる姿が見られた。大会参加者とは、大会コース（登山道）やベンチ周辺で遭遇していた。 天候は良好であり、気温が低いものの、山歩きにとって、適した気象条件であった。</p>		調査風景
大会参加者の状況	<p>大会参加者は、一般利用者と大会コース上で遭遇することがあったものの、その度に立ち止まって、一般利用者を優先・配慮する姿が見られた。大会参加者にとっても、良好な気象条件であった。</p>		

地点名称	武川岳付近（略称：NM-3）				
ヒアリング対象	<p>4グループ（G） （男性のみ：3G 男女混合：1G） 合計7人 （男性5人 女性2人）</p>				
ヒアリング対象の年代		20代未満	0	20代	0
		30代	0	40代	1
		50代	2	60代	4
		70代	0		
					（単位：人）
今回の訪問目的	1. 登山など	4			
	2. 散歩	0			
	3. その他（参拝者）	0			
					（単位：グループ）
トレイルランを知っていますか。	1. 知っている	4			
	2. 知らない	0			
	3. 無回答	0			
					（単位：グループ）

地点名称	武川岳付近（略称：NM-3）	
本日の大会開催を知っていましたか。	1. 知っている 0 2. 知らない 4 3. 無回答 0	(単位：グループ)
本日の大会でランナーや応援者のマナー等で気になった点がありましたか。	1. とくになし 1 2. あった 3 3. 無回答 0 ・道を譲ってほしい。 ・ランナーは登山者が邪魔と思っているのではないか。追い越されるのが怖い。 ・人が多くて気になる。	(単位：グループ)
大会に係る標識等による戸惑い（標識の見間違いなど）はありましたか。	1. とくになし 4 2. あった 0 3. 無回答 0	(単位：グループ)
大会関係の仮設工作物等、大会関係者が集まっている場所（ex. スタート地点）において、通行や休憩に支障はありましたか。	1. とくになし 2 2. あった 2 3. 無回答 0 ・後ろから来るのが気になる。	(単位：グループ)
その他本日の大会でトラブル等を見聞きしましたか。	1. とくになし 4 2. あった 0 3. 無回答 0	(単位：グループ)

6. まとめ

環境影響モニタリングとして調査した範囲内では、大会前後で大きな変化はなかった。
また、利用影響モニタリングとして一般利用者へヒアリングを実施したが、ヒアリングに協力して頂ける方が少ないことや大会参加者への要望が見られた。
今後とも大会開催にあたっては、引き続きモニタリングを実施し、自然環境及び一般利用者と共生できる大会運営に務めていく必要がある。